

## 平成23年11月定例記者会見

平素は、報道関係の皆様方には適切かつ迅速な報道を通して、市民の皆様方への情報の周知に努めていただいておりますことに、深く感謝を申し上げます。

さて、本日の案件につきましては、12月議会に提出いたします「議案」のみでございます。

12月議会は、平成23年11月29日（火）午後1時から開会となっております。今議会の議案件数は、専決処分報告1件、条例関係11件、予算関係9件、その他9件の計30件、それに人事案件5件を合わせて35件となります。

この内、主な議案についてご説明を申し上げますので、ご了承賜りたいと思います。

まず、議案書1ページ、報告第1号「専決処分事項について」は、（1）平成23年度田辺市一般会計補正予算（第6号）について、台風12号による災害復旧費等を9月追加議案で補正したところですが、その後において不足又は必要となった住宅の応急修理費用、台風12号被災復興観光キャンペーン事業費等9,690万4千円を、（2）平成23年度田辺市簡易水道事業特別会計補正予算（第2号）については、台風12号により被災した施設復旧にかかる国への災害申請のための測量設計費220万円を、それぞれ11月4日に専決処分したものの報告です。

14ページ、議案第1号「田辺市職員の給与に関する条例等の一部改正について」は、人事院勧告に基づき、職員給与の本俸を平均0.2%引き下げるものです。

20ページ、議案第2号「田辺市税条例の一部改正について」は、入湯税の課税免除の対象に、「災害その他特別の事情により市長において必要があると認める者」を加える改正を行い、今回の台風12号による災害被災者及び災害復興支援活動（災害ボランティア）参加者等の入湯税を9月2日から12月末まで免除するものです。

22ページ、議案第3号「田辺市廃棄物の処理及び清掃に関する条例の一部改正について」は、家庭ゴミの定期収集における「埋立ゴミ」の分別指定袋について、「燃えるゴミ」と同様に特小（15リットル）10円／袋を追加するものです。また、議案には載っていませんが、来年1月1日から従来のゴミ袋をレジ袋タイプ（持ち手のついたタイプ）に変更をいたします。

32ページ、議案第8号「田辺市立小学校及び中学校条例の一部改正について」は、平成24年4月1日をもって、田辺市立本宮中学校と田辺市立三里中学校を統合し、田辺市立本宮中学校を設置するものです。

34ページ、議案第9号「田辺市文化交流センター条例の制定について」は、田辺市湊497番地の1に田辺市文化交流センターを設置するもので、田辺市立図書館、田辺市立歴史民俗資料館、交流ホールにより構成をいたします。

38ページ、議案第11号「田辺市四村川財産区湯峰温泉公衆浴場及び温泉使用条例の一部改正について」は、温泉受給者に係る給湯料の減額、免除の措置を講ずることができるように改正するもので、今回の台風12号により観光客が激減していることから、本年9月から道路復旧が予定されている来年8月頃まで当該温泉の給湯料を免除することとしています。

40 ページ、議案第12号「物品購入契約の締結について」は、全身用X線コンピュータ断層撮影装置購入契約を1,764万円で締結し、被災した本宮さくら診療所へ納入するものです。

41 ページ、議案第13号「土地の取得について」は、三四六総合運動公園整備事業用地として、28人及び3法人から田辺市元町字淀ヶ峰785番地ほか101筆、面積 129,320.37平方メートルを3億9,085万7,955円で購入するものです。

42 ページ、議案第14号「権利の放棄について」及び議案第15号「権利の放棄について」は、住宅新築資金貸付金及び宅地取得資金貸付金に係る権利を放棄するもので、詳細は議案書に記載の通りです。

**【参考】**

議案第14号

債務者 大西 依夫

債権額 住宅新築資金貸付金 8,728,003円

宅地取得資金貸付金 3,927,812円

議案第15号

債務者 坂本 勝重

債権額 住宅新築資金貸付金 1,519,619円

宅地取得資金貸付金 608,222円

44 ページ、議案第16号「田辺市紀州備長炭記念公園の指定管理者の指定について」から議案第20号「紀南文化会館の指定管理者の指定について」までは、それぞれの施設の指定管理者を議案書に記載の通り指定するものです。

**【参考－指定管理者の一覧】**

田辺市紀州備長炭記念公園

秋津川振興会（指名指定）  
田辺市龍神総合交流拠点施設「季楽里龍神」  
財団法人龍神村開発公社（指名指定）  
田辺市龍神温泉センター  
有限会社龍神温泉元湯（指名指定）  
田辺市奥熊野古道ほんぐう  
株式会社奥熊野本宮（指名指定）  
紀南文化会館  
株式会社ケイミックス（公募指定）

次に、議案第21号「平成23年度田辺市一般会計補正予算（第7号）」から議案第29号「平成23年度田辺市木材加工事業特別会計補正予算（第2号）」の補正予算の関係に移らせていただきますが、別紙「平成23年度12月補正の主な内容」をご覧くださいと思います。

その内の主なものについてのみ説明をさせていただきます。

まず、一般会計ですが、人件費につきましては、議案第1号「田辺市職員の給与に関する条例等の一部改正について」で説明しました本俸の平均0.2%引き下げや人員配置等により、5,018万1千円を減額するものです。

市税賦課業務の電子計算機プログラム改修委託料は、平成24年度の固定資産税の評価替えに伴い、システムの変更を行うものです。

障害者福祉事業の障害者福祉施設整備事業費補助金は、旧中部公民館を活用して、NPO法人かたつむりの会が就労継続A型作業所として、障害者10人を雇用する「町家カフェ上屋敷二丁目支店」（ベーカリーカフェ）を整備する事業費の一部を助成するものです。

次のページの山村振興事業、山村地域力再生事業は、台風12号

により被災した菌床椎茸栽培施設のビニールハウス 2 棟ほかの復旧費用及び田辺市木炭生産組合が紀州備長炭公園内に炭窯 1 基を整備する費用にそれぞれ助成するもので、炭窯は東京からの I ターン者が生産に従事することとなります。

次の飲料水供給施設等整備事業は、台風 1 2 号により被災した飲料水供給施設及び簡易給水施設の復旧について、県の補助制度を活用し従来の補助金に上乘せを行い、補助対象事業費の上限を 1 千万円として、飲料水供給施設については二分の一から六分の五に、簡易給水施設は三分の二から 1 0 0 % に補助率を引き上げ、飲料水供給施設 7 施設、簡易給水施設 1 0 施設の助成を予定しています。

林道舗装事業は、熊野地区の地滑りにより市道が不通となっており、国道 3 7 1 号が通っているものの今後の災害等を考慮し、林道大熊線の一部区間を舗装するものです。

次の治山事業についても台風 1 2 号により被災した鮎川地区ほか 2 カ所の山林の防災対策を行うものです。

次のページの商工振興事業は、台風 1 2 号による被災の災害復旧資金又は災害の影響による設備・運転資金の融資制度利用に対して、借入額 3 千万円を上限として 1 . 5 % の利子補給を 3 年間行います。

次の観光振興事業は、台風 1 2 号により幹線道路が寸断され観光客が激減し、財団法人龍神村開発公社の経営に多大な影響が出ていることから、4 , 5 0 0 万円を貸し付けるものです。

次の三四六総合運動公園整備事業費は、用地購入費の確定による工事請負費への組み替え、及び測量・調査・設計委託料の減額等を、

常備消防事業についても、緊急通信指令システムの入札差額を減額するものです。

次の農林施設災害復旧事業から5ページまでは台風12号の災害復旧に要する費用で、総額26億8,305万3千円の復旧費用となっています。

まず、農林施設災害復旧事業は早急な対応が必要なもののみの補正で、農業用施設10箇所、農地3箇所、応急復旧59箇所の復旧で、次のページの公共土木施設災害復旧は道路、橋梁、河川111箇所及び次の大塔水辺の楽校の復旧費用です。

教育施設災害復旧事業は、上芳養小学校プール、本宮小学校、熊野参詣道、福井プールの復旧費用で、次のページの民生施設災害復旧事業は本宮保健福祉総合センター「うらら館」、本宮高齢者支援ハウス及び請川高齢者支援ハウスの復旧費用を、商工施設災害復旧事業は観光施設8施設の復旧費用です。

今回の一般会計の補正予算額は26億9,137万8千円、補正後予算額は、508億8,606万9千円としております。

尚、次のページからは、田辺市国民健康保険事業特別会計ほか7つの特別会計の補正予算の説明を載せております。一番最後の議案第29号「平成23年度田辺市木材加工事業特別会計補正予算（第2号）」につきましては、木材加工所の生産過程に生じる端材やおが屑を燃料とした木質バイオマスボイラー1基を設置し、環境への配慮と燃料費の抑制を図ることとしています。

ただ今説明を省略しました、その他の予算につきましては記載の通りですが、ご質問等がございましたら、担当者から説明を致しますのでよろしくお願い申し上げます。